



久多かがやき新聞 11月号

◎11月11日(日)久多秋の里山まつりが盛大に催されました。久多里山まつりホームページで当日の様をいち早くアップしています。

<https://kutamatsuri.wixsite.com/home>

原子力防災訓練が行われました

10月28日(日), 原子力防災訓練が講堂と大黒谷キャンプ場で行われました。

わたしは久多消防分団員として避難広報活動に参加し、小型動力ポンプ積載車で地域を巡回、拡声器で「放射性物質が拡散された恐れがあるので講堂に避難して下さい」と伝達しました。後日、消防局の方からは「落ち着いた口調で広報活動を行っていたので、広報内容が解りやすく良かったです」と、コメントをいただきました。

久多米作り体験/新米&カモ試食会を行いました

11月4日(日)大黒谷キャンプ場で久多米作り体験試食会が行われ、参加者全6組が集いました。

久多コメ作り体験グループ代表・中坊明正さんからは「美味しいお米が収穫できて嬉しい。除草剤/肥料なしだったが、カモ除草がうまくいったこと、カモ糞肥料が効いたことで、カモ農法米の収穫量は予想以上にあった」と、お話がありました。米作りのアドバイスをいただいた小南道子さんからは「田んぼ周りの草刈りをマメにやってもらい景観が保たれて助かった。カモはとても可愛らしかった」と、コメントをいただきました。

参加者の方からは「米が無事に収穫できてほっとした」「地元の方にカモが可愛がられていたのが嬉しい」「これからは久多で米作りを続けたい」等の声がありました。

景観保全等を目的としたカヤ刈りイベントのお知らせ

11月18日(日)里山協会主催のカヤ刈りイベントが行われます。景観維持と田畑を荒らす獣の隠れ場所を減らすことを目的としたカヤ刈りが行われ、刈ったカヤは1月に行われる「どんど」などに使われます。

わたしは久多での「里山保全活動の紹介」や「ボランティア募集」に使用できる動画素材を撮影予定です。



梅の木~久多に至る道:紅葉と清流の連なり
(写真提供:宮の町/常本治さん)



講堂では放射線,原子力防災に関する講習が行われました。



試食会では天日干し米と機械乾燥米の食べ比べ(どちらも美味しい),カモ肉BBQ,カモ鍋などをいただきました。



久多米作り体験での「カモ農法」取り組みが、朝日新聞デジタルで紹介されました。記事は京都市久多カモ農法でネット検索できます。

京都市文化市民局 地域自治推進室
京都市北部山間かがやき隊左京区担当

南佳孝

Mail: miqdc318@city.kyoto.lg.jp

久多出張所 tel:075-748-2020